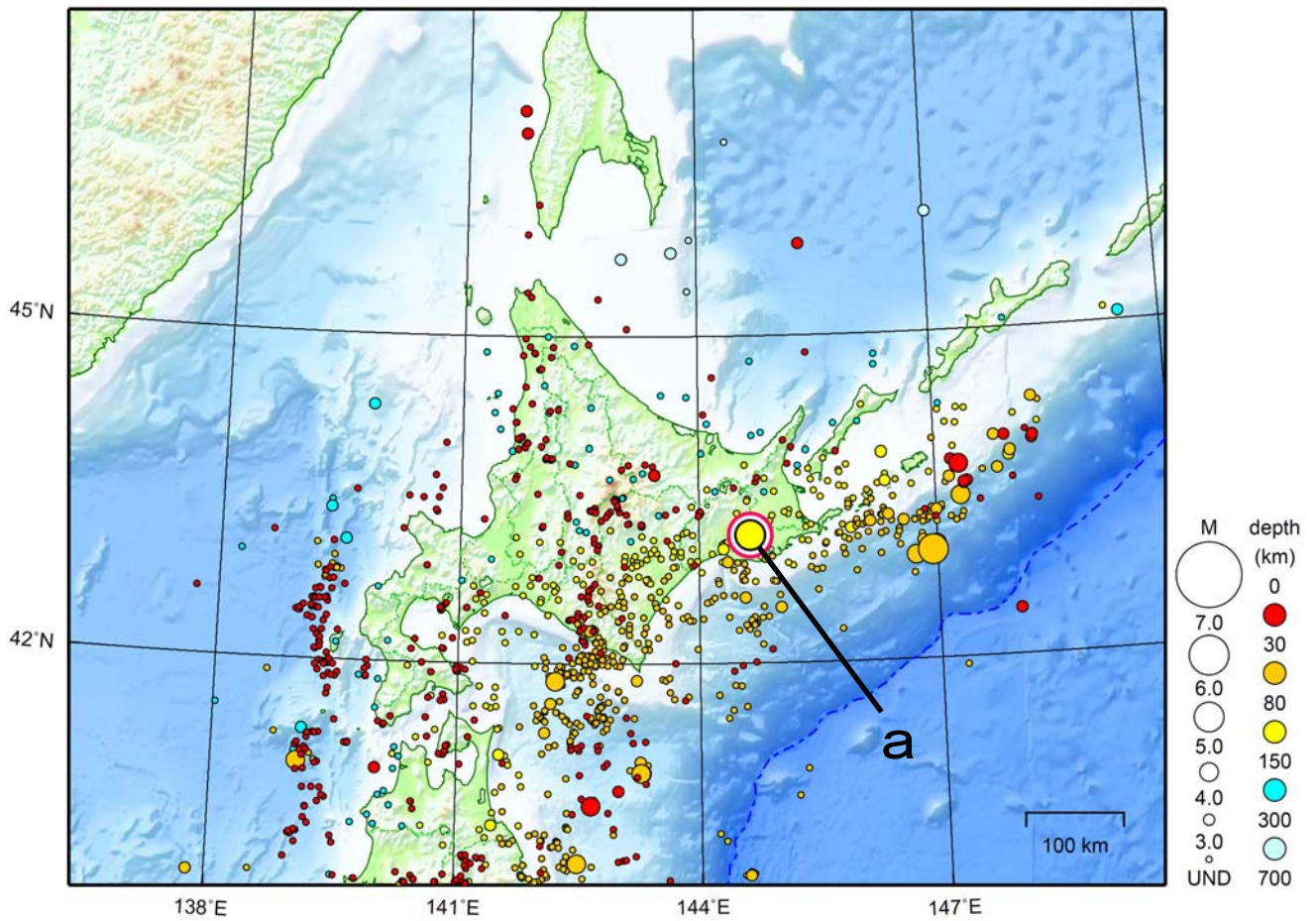


北海道地方

2009/12/01 00:00 ~ 2009/12/31 24:00

N=1790



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 12月28日に釧路支庁中南部で M5.0 の地震 (最大震度4) が発生した。

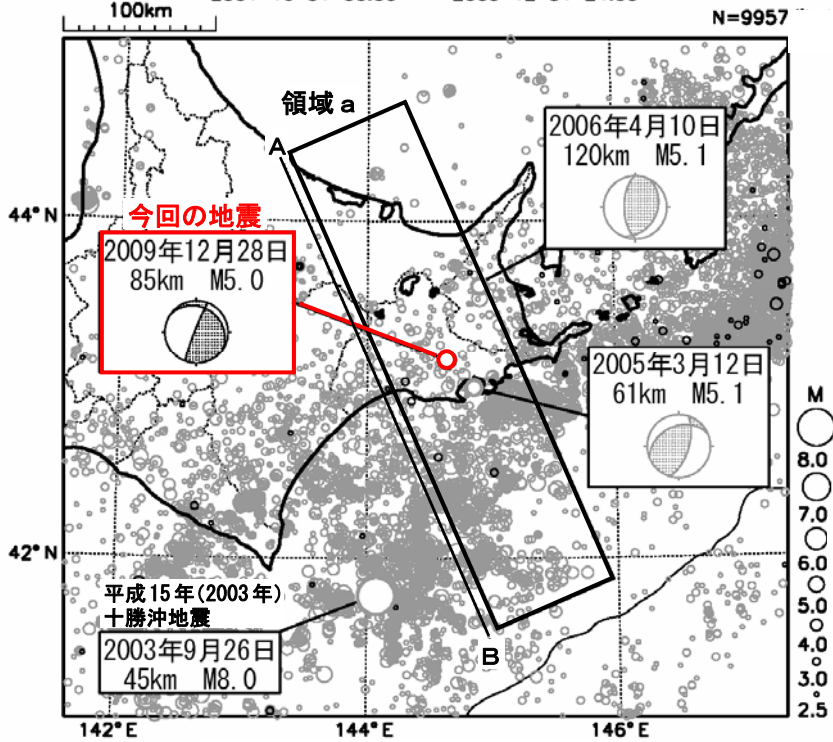
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

12月28日 釧路支庁中南部の地震

震央分布図 (2001年10月1日~2009年12月31日、
深さ0~200km、 $M \geq 2.5$)

※2009年12月以降を濃く表示、発震機構はCMT解。

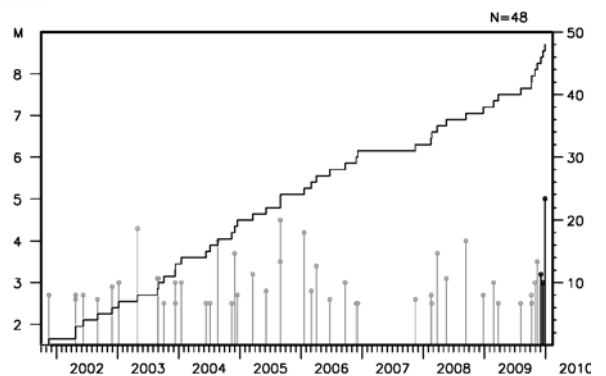
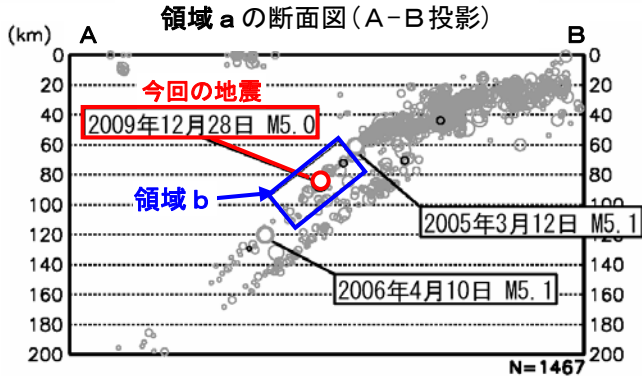
2001 10 01 00:00 -- 2009 12 31 24:00



2009年12月28日09時12分に釧路支庁中南部の深さ85kmでM5.0の地震（最大震度4）の地震が発生した。この地震は太平洋プレート内部（二重地震面の上面）で発生した。発震機構（CMT解）は東西方向に圧力軸を持つ型であった。

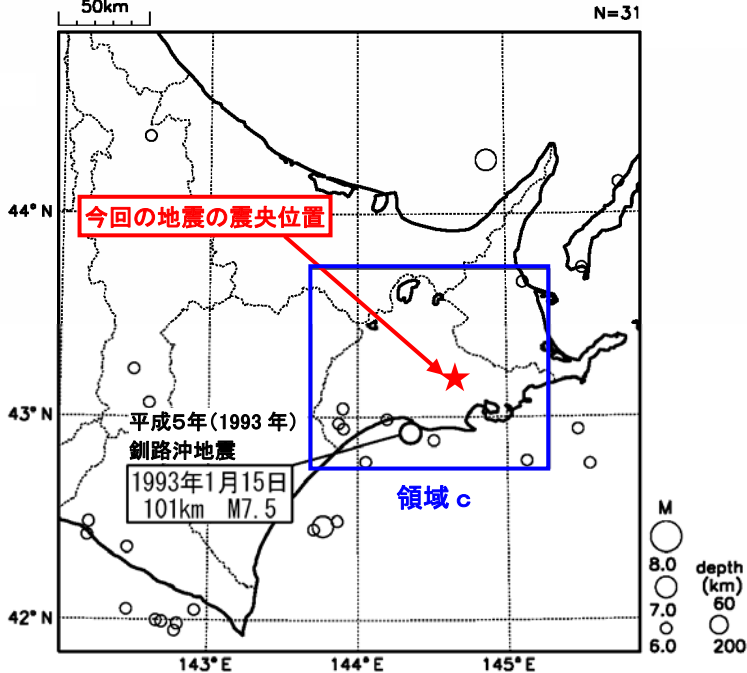
2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M4.0以上の地震が度々発生している。

領域b内の地震活動経過図、回数積算図



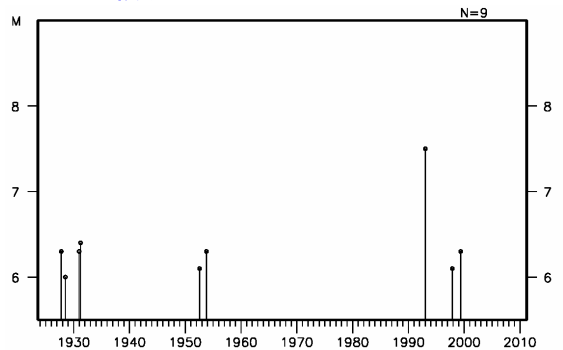
震央分布図 (1923年8月1日~2009年12月31日、
深さ60~200 km、 $M \geq 6.0$)

1923 08 01 00:00 -- 2009 12 31 24:00



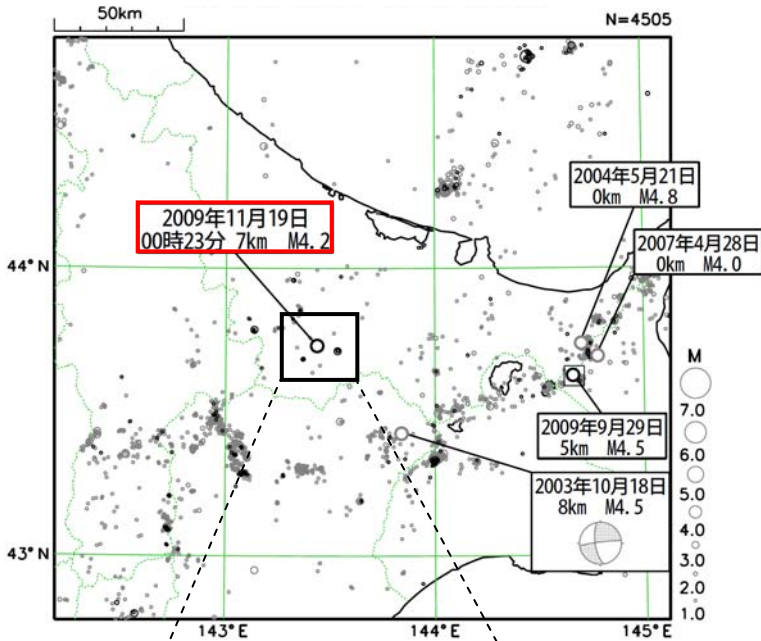
1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）ではM6.0以上の地震が発生しており、「平成5年（1993年）釧路沖地震」（M7.5）では死者2人、負傷者967人等の被害が発生した（「最新版 日本被害地震総覧」による）。

領域c内の地震活動経過図



網走支庁北見地方の地震活動

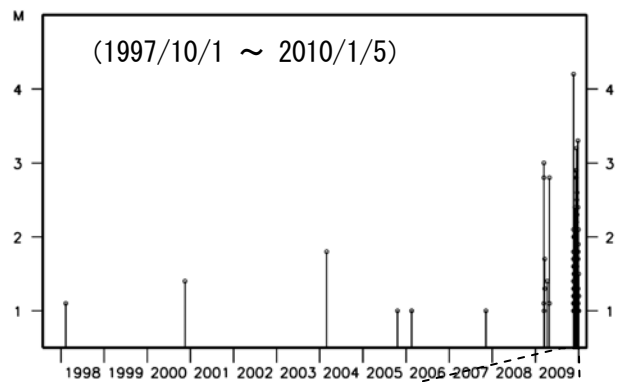
震央分布図 (1997年10月1日～2010年1月5日、
深さ0～20km、M≥1.0)



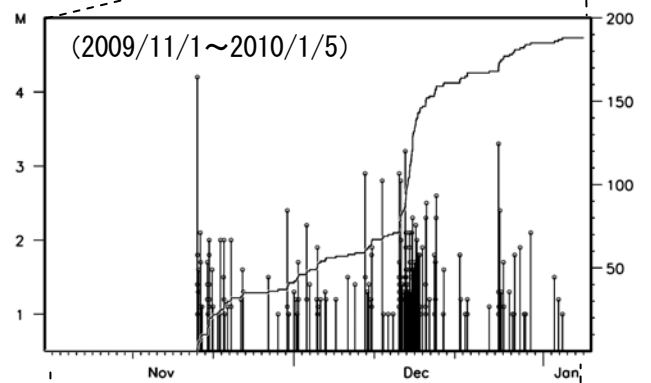
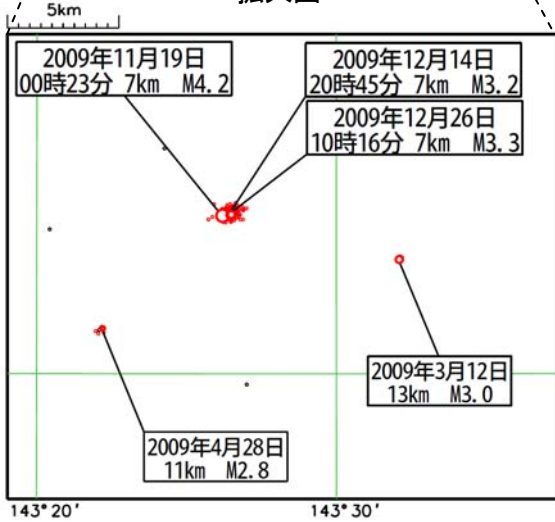
2009年11月19日00時23分に網走支庁北見地方の深さ7kmでM4.2の地震(最大震度3)が発生した。その後も12月14日にM3.2、12月26日にM3.3の地震(共に最大震度1)が発生するなど、地震活動が続いている。

いずれも地殻内の地震である。

地震活動経過図、回数積算図



拡大図



(震度) 震度の時系列図

